

令和7年度「創薬ベンチャーエコシステム強化事業／創薬ベンチャー公募」中間評価（4）報告書

1. 中間評価を実施した課題

課題名	治療抵抗性転移再発 HER2 陰性乳癌に対する新規治療法の開発
研究開発機関	ペリオセラピア株式会社
リード認定 VC	大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社

2. 本課題の概要

当社は大阪大学発の創薬ベンチャー企業で、難治性疾患向け抗体医薬品を開発しています。治療抗体と診断薬開発を組み合わせた包括的なアセットが強みです。

主要パイプラインは転移再発 HER2 陰性乳癌向け抗体医薬品で、2025 年 3 月に国内臨床試験を開始し、米国治験準備も順調に進行中です。既存治療抵抗性のトリプルネガティブ乳癌は特に予後が悪く、世界的な課題となっています。当社は抗癌剤抵抗性を引き起こす因子「ペリオスチン」とその病態特異的スプライシングバリエーションを発見し、安全性・腫瘍特異性に優れたバリエーション特異的治療抗体の開発に成功しました。

対象市場はグローバルで 4,400 億円規模を有し、開発抗体は他疾患への適用や抗体薬物複合体の共同開発も可能です。日米での臨床試験を推進し、早期導出・上市を目指しています。

この革新的治療法は世界中の AYA 世代女性に希望をもたらし、当社は日本を代表するグローバルスペシャリティファーマへの成長を目指します。

3. 評価結果

ステージゲート通過

【評価コメント】 ステージ 1 の達成目標である国内治験 P1 パートで安全性が確認され、米国臨床試験開始準備も完了見込みであること、資金調達にあわせた研究開発計画の修正が現実的であることからステージゲート通過と評価されました。次ステージの実施体制は外注先が決定している点が評価されましたが、米国での治験に対応できる社内体制の増強を期待します。

以上